

# 水環境出前講座を開催しました！



開催日

場所

令和4年 5月31日（火）

高松市立川添小学校

令和4年 6月10日（金）

高松市立川島小学校

令和4年 6月28日（火）

高松市立下笠居小学校

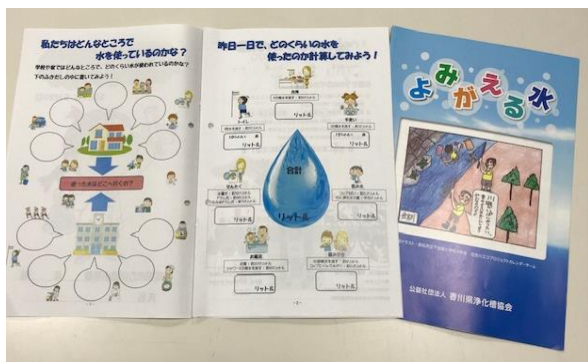
令和4年 7月 7日（木）

高松市立一宮小学校

内容 下水道や浄化槽の役割、身近な水環境について、公益社団法人香川県浄化槽協会の協力のもと、座学や実験を交えて、児童のみなさんに楽しく学んでもらいました。



はじめにテキストを使用した座学を行います。少し難しい話もありましたが、みなさん真剣に話を聞いてくれました。講師からの問いかけには、元気に手を挙げて答えていました。



透視度計を使って、川の上流と下流の水を観察しました。透視度計の底には十字板が沈められていて、それを糸で少しずつ引き上げていき、水面から印が見えた位置までの距離を測りました。

下流の方が透視度は低いみたいですね。



トイレになぜティッシュペーパーを流してはいけないのか。トイレトペーパーとティッシュペーパーで、水への溶け方の違いを実験して観察しました。



COD パックテストを利用して上流と下流の水でどのくらい水質の差があるかを比較しました。試薬が入ったパックテストの容器に水を入れ、少し振って4分程待つと色が変わってくるため、その色と標準色を見比べて数値を割り出します。

みなさん、熱心に実験に取り組まれました。

※COD とは、水の汚れを表す値です。値が大きくなる程、水質が悪くなります。